

[様式 2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

御提案書	
技術分野	1 (「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います)
御提案件名	ステンレス製簡単組立汚染水タンク
御提案者	稲生 勇
<p>1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)</p> <p>1、タンク材質を全てステンレス製 (SUS 3 0 4 4 mm厚) とし、完成品は恒久使用に耐えるものである。</p> <p>2、構造部材を単純化し、現場での組立、溶接を容易にする。またこの部材は曲げ加工で製作され、溶接による歪が生じないものである。タンク外側の組立は部材 A を 3 2 枚要所をボルトで組付けて行く。この部材は歪がないため、円周に沿って隙間なく全ての個所が結合される。タンク全体を組付けた後、部材の合わせ面を溶接する。この溶接は熟練を要さなくても出来、溶接後計器によって、検査し、完全なシールをする。合わせ面はパッキンなどの劣化部材は一切使用しない。</p> <p style="text-align: center;">別紙 1</p> <p>3、構造部材は、現場への車両での搬入が可能なサイズであり、短時間で大量生産が可能な部材である。ステンレス加工はフランジ曲げ加工と穴加工のみである為、数社に同時発注が出来、短期納入が可能である。またこの部材は車両での通常運搬が可能である。</p> <p>4、タンクの基礎部分は、鉄筋コンクリートで強固な地盤を作る。この上に SUS 3 0 4 の底板 B を 1 0 枚連結して敷き詰め、タンク外板を組付けた後、フランジ部を溶接する。タンクの底部材とタンクの縦部材を溶接した後、2 液ウレタン防水材を、底部材のフランジ先端から 2 0 mm 以上の高さまで流し込み完全な防水を行う。</p> <p style="text-align: center;">別紙 2</p> <p>5 タンク上部もフランジ加工した部材 C (SUS 3 0 4 4 mm) を 1 0 枚乗せ、要所をボルト結合した後、フランジ部を溶接し、雨水の侵入を防ぐ。</p>	
2. 備考 (以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします)	

・開発・実用化の状況（国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む）

単純化されたステンレス部材を使用し、溶接がし易い構造である為、特別な技術は要しない。

・開発・実用化に向けた課題・留意点

弊社は金属加工設計会社であるため、このタンク的设计、及び部材の発注などは可能であるが、このタンク設置は、現場での基礎工事、部材の組立など、大規模な工事になるため、実施する場合は、実績のある建設会社が担当し、弊社は設計、コンサルタント、現場監督などの業務を担当することになる。利益が目的ではないため、リーズナブルな報酬で遂行するつもりである。

・その他（特許等を保有している場合の参照情報等）

このタンクの構造については、現在、特許申請中である。

（備考）技術提案募集の内容（6分野）

- ① 汚染水貯蔵（タンク等）
- ② 汚染水処理（トリチウム処理等）
- ③ 港湾内の海水の浄化（海水中の放射性物質の除去等）
- ④ 建屋内の汚染水管理（建屋内止水、地盤改良等）
- ⑤ 地下水流入抑制の敷地管理（遮水壁、フェーシング等）
- ⑥ 地下水等の挙動把握（地下水に係るデータ収集の手法、水質の分析技術等）